



初夏の北山湖は水量が多く、水面には周囲の木々の緑を映している



サイクリングロードでは、自転車や新登場の電動キックボードが楽しめる



特集 緑に親しもう

薄い黄緑色だった木々の若葉が太陽の光を浴び、一雨ごとに深い緑色へと変わっています。夏本番を控えたこの時期、美しい緑に親しむことで心が安らぎ、ふるさとのよさを実感できます。今回の特集では、魅力的な緑のスポットを紹介します。

北山湖周辺のレイクサイド北山は豊かな自然に包まれている。佐賀市富士町



家族でバーベキューやサイクリングを レイクサイド北山（佐賀市富士町）



バーベキュー場には屋根付きの16区画があり、午前10時から午後4時まで利用できる

「6月は雨」というイメージがあるかもしれませんが、5月から6月の梅雨入り前まではさわやかで快適な時期です。鮮やかな新緑はエネルギーで、緑を映す北山湖の水量も多く、自分が一年の中で最も気に入っているシーズンでもあります。こう話すのは、「レイクサイド北山」（佐賀市富士町）の施設を管理している加納達也さんです。

北山湖周辺は2年前、佐賀県立21世紀民の森と北山キャンプ場を再整備し、「レイクサイド北山」として生まれ変わりました。家族やグループで一日中楽しめるエリアになっています。

魅力はたくさんありますが、おすすめの1つはバーベキュー場です。屋根付きの16区画があり、利用時間は午前10時から午後4時まで。お肉や野菜、飲料などを持ち込んで楽しめます。大人数での利用なら、食事の準備をしながら交代で遊びに出掛けることもできそうです。

北山湖を周遊する6kmのサイクリングロードもおすすめです。車が通る道ではありませんから、ゆったりペダルをこぎながら景色を楽しめます。大人2人乗り（タンDEM）や幼児2人乗せ（前後チャイルドシート付きタイプ）などに加え、この4月から新たに人気の電動キックボードも登場していますので、興味のある方はぜひチャレンジしてみてください。さらに北山湖では貸しボードも満喫できます。

ブレイクラウンドには、全長111mで北部九州最大級のロングスライダー「北山モンスターⅢ」もあります。「いまの季節はもちろん、夏、秋、冬とさまざまな表情を見せる北山にぜひ遊びに来てください」と加納さんは呼びかけます。
（※施設・備品の予約方法や利用料などはレイクサイド北山のホームページでご確認ください）

レイクサイド北山 ウェルカムセンター

住 / 佐賀市富士町藤瀬 724-4

営 / 9:00 ~ 17:00

休 / 不定休、

年末年始（12月29日～1月4日）

☎ / 0952-57-2341



田園地帯の真ん中に立つ「川古の大楠」。空に向かって何本も枝を伸ばし、圧倒的な存在感がある = 武雄市若木町

圧倒的な存在感 悠久の歴史に思いを馳せて 武雄の大楠・川古の大楠（武雄市）

「いまの季節、佐賀県を代表する緑といえは何だろうか？」——。そう思い、すぐ頭に浮かんだのは、陽光を浴びて輝く楠の若葉です。楠は言わずと知れた佐賀県の県木であり、武雄市の「武雄の大楠」と「川古の大楠」は、そろって「全国最大級の巨木」のトップ10に名を連ねています。さわやかな青空が広がった日、久しぶりに訪ねてみました。

最初に行ったのは、武雄の大楠です。武雄神社の境内左側に遊歩道が整備されており、裏山に続くその道を上っていきます。道の両側にはモミジが植えられ、まばゆいばかりの若葉のトンネルです。5分ほど歩くと、目の前がパッと開け、存在感抜群の大楠が登場しました。推定樹齢3000年、全国7位というから驚きです。ごつごつとした木肌がその証なのでしょう。武雄神社の御神木ですから、当たり前と言えませんが、神が宿っているんだなと実感します。静寂の中、竹林横に鎮座する大楠をしばらく眺めていましたが、脈々と続く歴史の重みを感じました。

武雄の大楠 住 / 武雄市武雄町武雄 5335 ☎ / 0954(22) 2976 (武雄神社)

川古の大楠 住 / 武雄市若木町川古 7843 ☎ / 0954(26) 2920 (為朝館)

唐津湾沿いに連なる緑 鏡山からの絶景に感嘆 虹の松原（唐津市）

緩やかな弧状の海岸線に沿って伸びる緑色の帯が、空や海の青色と抜群のコントラストを見せる場所があります。日本三大松原の一つで国の特別名勝に指定されている虹の松原（唐津市）です。隣接する鏡山からの絶景は、いつ訪れても気分を爽快にしてくれます。

取材の日、朝はどんよりとした曇り空でしたが、午前11時ごろには晴れ間が広がる——という予報を信じて出発しました。鏡山からの撮影は天気がよくなるのを待つとして、まずは松原内をドライブです。唐津シーサイドホテルの側から浜玉町浜崎まで約4km。玄界灘から吹き上がる風を受け、さまざまな形になった松が目に飛び込んできます。

浜玉町浜崎側の森林浴の森公園に車をとめ、松原内を散策することになりました。松原の再生保全活動に取り組まれているNPO法人「KANNE」のメンバーの方が作業をされており、あいさつをすると、「いまは松の花が咲く時期なんですよ」と教えてくださいました。上向きにまっすぐ伸びている



唐津湾の緩やかな弧に沿って伸びる「虹の松原」（唐津市・鏡山展望台から撮影）



松原内には、玄界灘から吹き上がる風を受けてさまざまな形になった松が林立している



この時期しか見られない松の花。上向きに伸びる雌花の先端に松ぼっくりが育つ



森林浴の森公園には、散策ルートの案内看板がある

のが雌花、その周りの茶色が雄花で、雌花の先端に松ぼっくりが育つそうです。往復3kmほど松原の中を歩きましたが、少し汗をかき、いい気分になりました。

ただ、まだ曇っているの、からつパーガー虹の松原本店」で小休止です。おいしくハンパーガーをいただいていると、予報通りに日が差してきたので、鏡山の展望台に急ぎました。快晴とはいかず、雲は多かったのですが、それでも素晴らしいことに変わりはありません。カメラに望遠レンズを付け、唐津湾に沿って連なる松原の緑を撮影しました。防風・防潮林として、この松原が唐津のまちをずっと守っているんだなと思いました。



散策の途中、からつパーガーも満喫した

虹の松原
住 / 唐津市鏡
☎ / 0955-72-9127